

マディソン市立学校 再開プラン改訂版



2021～2022年度

2021年8月2日発行

マスクについての要件、2021年8月4日発効

保護者、教員、スタッフ、生徒、地域のみなさまへ

今日、私共は、アラバマ州の学校制度のためのアラバマ州公衆衛生局（ADPH）発行ツールキットを受領しました。アラバマ州公衆衛生局は、全学校においてのマスクの着用を推奨しています。さらに、アラバマ州公衆衛生局は、学校においてマスクの着用が行われており、ある生徒の検査結果が陽性であった場合、症状が見られない限り、その生徒から3フィート以内において、15分を超えて留まっていた人のみが隔離の必要がある旨、述べています。また、ワクチンを打った人がマスクをしていた場合、症状が出ていない限り、隔離対象となりません。

昨年度は、マスクをつけていても6フィート以内の方は隔離対象者としてしました。この結果、7000人の生徒とスタッフが10日間、自宅待機となりました。複数回の隔離を要求された生徒たちもいました。このような隔離事例は、託児所探しという両親に対するストレス、教室外での学習支援を試みる教師に対するストレス、そして何より、子供たちの教育プログラムの混乱をもたらしました。さらに、これまでのところ、陽性により隔離が必要となった生徒は約1%でした。

ゆえに、新しい情報に基づき、8月4日より、マディソン市立学校の校内では、生徒とスタッフに対し、マスクを常に付けることを命じます。 今回の決断は、マディソン市立学校にとって、最大の安全と最小限の混乱を招くものだと思っています。勿論、昼食や一部の教育プログラムの際など、マスクを外す必要がある場合もあります。

米国運輸保安局（TSA）からの最近の更新事項では、あらゆる形式の公共交通機関に対して、依然としてマスクを要求しています。スクールバスも公共の交通機関とみなされ、TSAの要求の対象になります。この規則が撤廃されるまで、スクールバスに乗るすべての人は、マスクの着用を要求されます。

今後数週間でワクチン接種が進み、検査陽性件数が減って、ADPHもツールキットをさらに修正して、私たちの地域ではマスク着用が任意になることを期待しています。

真心を込めて、

エドウィンC.ニコルスJr.博士

最高責任者

マディソン市立学校

2021年秋 再開プラン

復学

全生徒は8月4日から学校に戻ります。マディソン市立学校は、学校を拠点とする伝統的な学習体制に戻ります。幼稚園から8年生は、MCSのオンライン授業という選択肢はありません。オンライン授業をご希望で、さらに情報が必要な方は、curriculum@madisoncity.k12.al.usにメールしてください。9～12年生には、全学区でオンライン授業を提供することを州が定めています。従って、マディソン市立学校の伝統と同じように、9～12年生には、ACCESSを経由してオンライン授業を受ける選択肢があります。

生徒: 8月4日から、全校生徒、全教職員、スタッフ、そして訪問者は、校内ではマスクを着用する必要があります。米国運輸保安局 (TSA) の執行命令、アメリカ疾病対策予防センター (CDC) の指令、およびバスという密閉空間のため、生徒はスクールバス上でマスクの着用を要求されます。COVID-19患者と接触があった生徒でも、3フィートのディスタンスを心がけ、且つしっかりとマスクを装着すれば隔離は要求されません。ワクチンを接種した証明があるか、過去90日以内にCOVID-19検査陽性結果が出ていても症状がなければ生徒に隔離は要求されません。

教職員各位: 米国運輸保安局 (TSA) の執行命令、アメリカ疾病対策予防センター (CDC) の指令、およびバスという密閉空間のため、バスの運転手、およびその他の職員は、スクールバス上でマスクの着用を要求されます。学校の建物以外の施設においては、職員が生徒と直接に接触する場合以外は、マスク着用は任意に留まります。学校の建物、およびキャンパス内の他の建物においては、生徒と直接に接触しない、および/または生徒から6フィート以上離れている教員および職員に対し、マスク着用は任意となります。教諭及び職員は、ワクチン接種証明があるか、過去90日以内にCOVID-19検査陽性が出ていても症状がなければ隔離を要求されません。

MCS再開プランは、学校に復帰するためのガイドラインの概要を示しています。数週間の内に、再開プランの追加情報が公表され、再開の詳細な手順が提供されるかもしれません。

定義

マスク	手指消毒剤	COVID-19のスクリーニング検査	清掃/消毒
マスクに関する勧告内容は、MCHDやALSDE、ADPHのガイドライン、あるいは各コミュニティにおける拡散状況によって異なります。勧告内容は、この書類を通じて理解できます。マスクについては、服装に関するMCSの生徒行動規定に従わねばなりません。	手指消毒剤は、最低でもエチルアルコールを60%含み、安全に手指消毒剤を使用できる教職員および子どもたちによって使用されなければなりません。ハンドソープも利用できます。	保護者は子どもたちを学校に送り出す前に、COVID-19の症状がないか自宅でスクリーニング検査します。教職員は、出勤前に、COVID-19のスクリーニング検査を自分で行います。観察するCOVID-19の症状は以下の通りです: 100°F以上の体温、咳、鬱血、息切れ、消化器症状 (CDCのCOVID-19の症状を参照)。	安全で適切な消毒手段を確保してください。 消毒薬はお子様の手の届かないところに保管してください。

衛生、健康、安全および予防の為にガイドライン

標準的な習慣

- 校舎に入った後、クラスにいる間、移動中といった学校滞在時は、以下の感染予防に加えて、標準的な作業プロトコルを実行します：
 - 手洗い、咳をする際に手で覆うこと、マスク着用（必要に応じて）といった有効なウイルス予防策を教え、強化すること
 - ハンドソープや最低でも60%のエチルアルコールを含んだ手指消毒剤、ペーパータオルの提供。全トイレと全教室、往来の多い場所に非接触型のゴミ箱を設置
 - 建物内のあらゆる所に、手洗い場を設置。
 - 教室や廊下、玄関に、どのように感染拡大を防ぐのかを伝えるサインを掲示（COVID-19の症状、体調が悪いときは外出しないなどの予防手段、理想的な衛生管理、学校や学区ごとの決まりなど）。ガイドラインに沿った教職員の訓練
 - 人の手がよく触れる場所を、少なくとも1日1回は清掃 / 消毒
 - 授業がある日は、廊下や頻繁に人が触れる場所について、可能な限りさらに清掃
 - マスク着用は任意ですが、教職員、生徒、来校者には強く推薦されています。
 - 在校時に症状の出た生徒や教職員への対応プロトコルを順守
 - ソーシャルディスタンスを最大限に保てるように各部屋を整理
 - 学校にいる間ずっと、生徒の机や着席場所のソーシャルディスタンスを、3フィート以上確保できるわけではありません。

隔離

- 現在、私共では、隔離に関して、[アラバマ州公衆衛生局 \(ADPH\)](#) (今週の後半に更新が行われる見込みです) および [CDC ガイドライン](#) に従っています。
 - ADPHスクールツールキットの改訂に応じて変更する可能性があります。
- **完全隔離**は、COVID-19 の症状がある人、および/または検査で陽性となった人に適用されます。
- **隔離**は、COVID-19の検査で陽性となった人と密な接触を行った人に適用されます。
 - **密な接触**とは、24時間の間に、累計15分以上の間、6フィート以内に留まることとして定義されます。
 - K-12の教室では、感染した生徒と3フィート以上（ただし6フィート以内）距離をとっていた生徒は濃厚接触者とはみなされません。ですので、これの生徒は症状がなければ、隔離の対象となりません。
- COVID-19の症状は軽症、重症、無症状と個人差があります。症状は2-14日後に発症することがあります。症状の例は以下の通りです。
 - 発熱または寒気
 - 咳
 - 息切れまたは呼吸困難
 - 疲労
 - 筋肉または体の痛み
 - 頭痛
 - 突然味覚や臭覚がなくなる。
 - 喉の痛み
 - 鼻づまりまたは鼻水
 - 吐き気、嘔吐
 - 下痢
- これらの症状はCOVID-19以外の感染症、アレルギー等の症状とも似ているので、登校させる前に生徒の様子をよく見てください。子どもがCOVID-19検査陽性者と濃厚接触してしまった場合は特に、医師の診断を仰ぐようにしてください。

衛生、健康、安全および予防のためのガイドライン（続き）

保護者とボランティアの入校

- 入校する方は全員、マスクの着用を求められます。
- 保護者やボランティア、その他の外部からの訪問者の入校は、緊急事態や特別な事情、事前許可がある場合のみに限られます。
 - 保護者が学校に立ち寄り、受付で生徒の持ち物などを引き取ることは差し支えありません。
- PTAの会議やその他の会合は、対面もしくはオンラインで行う可能性があります。
- 追加の通知があるまで、保護者は生徒たちとランチができません。
- 教室でのパーティーやお祝いは、COVID-19の安全対策が講じられているという条件付きで認められます。
- 全ての来訪者は、体温測定と健康調査の対象になります。

臨時教師

- 臨時教師は正教員と同じガイドライン、健康状態のスクリーニング検査 / 命令、清掃訓練 / 命令などの対象になります

延長授業

- 2021-2022年度は延長授業が実施されます。
- 延長授業中は、生徒、教諭、職員、訪問者全員に屋内でのマスクを着用をお願いします。延長授業中、屋外ではマスク着用は不要です。
- 延長授業中も、座席表は必要です（学校当局が、机やイスなどを3フィート以上開けることに同意していない場合）
 - 生徒たちは、仲間たちと可能な限り一緒にいられるべきです。

小児栄養ガイドライン

以下の感染予防対策と併せて、標準的な作業プロトコルを実行します：

- 生徒及び職員に手指消毒剤を提供し、給食の前後に手洗ひまたは手指の消毒をさせること。
- 授業日の間はずっと、カフェテリアや人の手に触れやすい場所の清掃を可能な限り実施
- 食事は、給仕ラインを使って、標準的な仕切り5トレーで提供
- 生徒は食堂で飲食
- セルフサービスの食べ物と食器は、事前に取り分け / 包装 / 梱包されたものに限定
- 2021-22年度は、朝食とランチを全生徒に無料で提供

送迎ガイドライン

以下の感染予防対策と併せて、標準的な作業プロトコルを実行します：

- 普段の乗客数が定まってから、席順が割り当てられます。
- バスの運転手と生徒は、TSA行政命令、CDC命令、そして、バスの中の密閉空間により、マスク着用を求められています。
- スクールバスに乗車中ずっと、6フィートのソーシャル・ディスタンスが生徒たちに保障されるわけではありません。
- 生徒たちは、バス停にいる間はソーシャル・ディスタンスを保つことが求められます。
- 全てのバスに手指消毒剤のディスペンサーが設置され、バスは定期的に清掃されます。
- バスの運行中、ドライバーは窓を開けて、車内に新鮮な空気を循環させます。

大人数での集会と、課外活動のガイドライン

放課後の活動やスポーツイベントについては以下の防御措置と並行して標準手順を実施します。

スポーツイベント

- スポーツイベントや活動についてはAHSAAガイドラインを順守
- 手指消毒剤を生徒および教職員に提供
- 2021年から2022年の学校年度は、Bob JonesとJames Clemensのそれぞれで、Patriot PathとRefuelが許可されます。

幼稚園から12年生までの課外活動

- 幼稚園から12年生までの課外活動は通常通り再開されます。
- 生徒たちは、ソーシャル・ディスタンスをできる限り保つよう努めるべきです。
- 校舎内では生徒、教諭、職員、訪問者はいずれも、マスク着用が必要となります。屋外のイベント、活動においてはマスクの着用は不要です。

弱者保護のガイドライン

以下の感染予防対策と併せて、標準的な作業プロトコルを実行します：

- 手指消毒剤と手洗い場を、生徒と教職員に提供
- FERPA及びHIPAAの規定を順守
- 特別なヘルスケアが必要な生徒への対応に関するすべての健康管理計画の組織的検証と、彼らの医療計画の更新が必要とされています。
- あなたが、健康面で特に心配のある障害児の保護者で、お子さんのIEPの実施に関して心配がある場合は、特別支援教育の指導者であるスーザン・ジンキル博士 (256-464-8370) までご連絡ください。

指導と学習のガイドライン

学習オプション

- 幼稚園～12年生は、対面学習が提供されます
- 座席表は、全体学習と少人数学習の両方で必要となります（学校当局が机とイスを3フィート以上開けることに同意していない場合）
- 屋外ではマスク着用は不要（体育や休み時間など）
- 自動車教習用の車内ではマスク着用が必要です。
- 9～12年生は、アラバマ州で定められているように、オンライン授業を選択することができます。オンライン授業はACCESS、あるいは、その他の第三者ベンダーによって提供されます。オンライン授業を希望する生徒たちは、ホームスクールに在籍した状態が続くことになります。
- オンラインで学びたい幼稚園から8年生の生徒たちには、2021-22年度は、複数の選択肢が存在しています。他の区域でオンライン学習したい生徒たちは、マディソン市立学校をやめて、別の学校システムにより提供されるオンラインプログラムに籍を置くことになります。そういった生徒たちは、その地区で再入学することにより、いつでも対面形式の学習への復帰を歓迎されます。
- 2021-22年度を通して、マディソン市立学校は、1:1モデルに移行します。生徒たちは区域により発行されたデバイスを、教育目的で、学校と家庭の両方で使用することを促されます。
- 教員たちは、州により提供されたラーニングマネジメントシステム（LMS）スクーロジを継続して使用し、教材などをアップロードします。

以下の感染対策と併せて、標準的な作業プロトコルを実行します。

- 手指消毒剤を生徒および教職員に提供
- 教室や頻繁に触れられる場所の清掃を毎日実施
- 教材や各種物品、その他の必需品を共有する可能性があります。これらの物品は使用の合間に可能な限り消毒します。
- 全校生徒は、委員会が承認した学校の年度カレンダーに従います。
- 学業成績の基準値を設定します：
 - 学校年度の始めに、形成的評価を実施
 - 校内チームとして協働しながら生徒たちの学業の達成度合いを確認し、必要に応じて計画を修正（IEP、504、RTI、GEP、IELP、日々の活動指針などを含む）

- 以下の生徒たちには、教育サポートを追加で提供します：
 - 期限までに卒業できない恐れのある生徒
 - 特別な学習ニーズのある生徒
 - 春季のオンラインでの学習環境で苦労していた生徒
 - 学業面で遅れていると分かった生徒
- 学習ロスに対処：
 - 学習の機会を拡大して提供します。これらの拡大された学習プログラムは、各地の学校レベルで取り組まれています。

教育活動の枠組み

- 小学校の教員は、電気通信を用いて、週ごとの重要なポイントを伝達します。
- 中等学校の教員は、多様な電気通信の手段を用いて、生徒や保護者、介護者と情報を共有します。
- 学習活動は、教師による授業（グループ全体や少人数グループ）、個別のオンライン授業、宿題、テスト、各種プロジェクトなどで行われます。ある程度の宿題やプロジェクトは、自宅で完了できるかもしれません。
- 全生徒を区分して指導する教育プランの一環で、週ごとに、グループ全体と少人数グループが実施されることが期待されています。必要に応じて個別指導も提供されます。
- 教師たちは、所定の文書形式を用いて、生徒の個別プランに関するすべての便宜内容を文書化します。
- 補足的な英語学習者 (EL) 向けの授業は、少人数グループのプルアウト式授業（小学校）もしくは、ELの選択的・共同指導モデル（中等学校）によって、条件を満たしたELや移民の生徒に提供されます。

欠席

- 隔離やCOVID-19への感染で欠席した生徒には、非同期式の学習フォーマットにより教材が提供されます。教員は、教材を印刷物のコピーで提供したり、スクリーンにアップロードしたりするかもしれません。
- 欠席した授業の補講は、MCSの生徒行動規則に従って実施されます。欠席した生徒は、学校に復帰後、課題を提出するまでに3日間の猶予があります。
- COVID-19 やその他の感染症での欠席は、医師の診断書があれば認められます。
- 検査でCOVID-19陽性になった家族と濃厚接触していた生徒は、医師による検査陽性証明書または要隔離証明書を提出すれば欠席が認められます。

特別教育サービス

- 送迎
 - IEPの関連サービスとして送迎を受けていた生徒たちは、引き続きこのサービスを受けることができます。
 - MCSがまとめた健康と安全のガイドラインと手順は順守されます。
- お子様の登校初日に向けての準備。
 - ソーシャル・ストーリーを見せてあげるか、マスクやソーシャル・ディスタンス、清潔に関する書籍を読んであげるかしてみましょう。
 - 幼いお子様が、ランチ関連の物品やスナックを自分で開けられるかどうかを確認しておきましょう。また、お子様が靴紐を結べない場合は、紐のない靴をお勧めしています。

指導と学習のガイドライン（続き）

- 生徒は地域で定められているガイドラインおよびプロトコルに応じた日程に従って過ごします。

教師の協力関係 / 専門的能力の開発

- 教師間の継続的な協力が期待されます。
 - 協力教師と一般の指導教師は、引き続き協働して計画を立て、指導していきます。
 - 一般の指導教師は、あらゆる教育活動について協力することが期待されています。
- 専門能力の開発は、グループ全体と個人のニーズに基づいて、年間を通じて教師たちに提供されます。
 - 学校が始まる前に、PowerSchoolや数学の教科書などのための専門的能力の開発が計画されます。

9-12年生向けオンライン授業のオプション

- 生徒たちがオンラインの授業に参加するためには、コンピューター（電話は不可）と高速インターネットへの接続が必要です。
- オンライン授業の出席は、毎日と週ごとに与えられる課題や指導への参加によって確定します。特殊プランを有する生徒に対しては、オンライン環境での学習者として生徒の個別ニーズに基づき、プランが修正される場合があります。
- オンライン授業は、非同期型で行われます。これらのオンライン授業は、ACCESSまたはその他の第三者ベンダーによって提供されます。これらのコースはマディソン市立学校が管理しますが、教育活動は、マディソン市立学校以外の資格を有する教師が行います。